

大平山小学校5年生のみなさんと砂防教室を開催しました！

大分県土木建築部で推進する土木未来（ときめき）教室の一環として、別府市立大平山小学校5年生の児童を対象に、NPO法人大分県砂防ボランティア協会との共催で「令和5年度大平山小学校砂防教室」を開催しました。

屋内学習による座学および屋外学習における実際の現場見学を通じて、土砂災害の危険性を認識するとともに防災・減災意識の向上を図ることができました。

日時 令和5年11月17日（金）

場所 境川、伽藍岳噴気口

参加者 別府市立大平山小学校（5年生）
大分県砂防ボランティア協会
大分県砂防課、別府土木事務所

【砂防教室の様子】

（屋内学習）



（模型実験）



（境川現場）



崖崩れ、土石流に関する授業や模型を使った実験を体験した後、境川砂防ダム建設現場や伽藍岳噴気口の見学を行いました。土砂災害の説明を聞いたり、大きな砂防ダムを見たりして土木の仕事に興味を持ってくださったようで、とても有意義なものとなりました。

今回の砂防教室をきっかけに、少しでも土砂災害や砂防への関心をもってくださいるとともに、防災意識が高まってくれることを願っています。